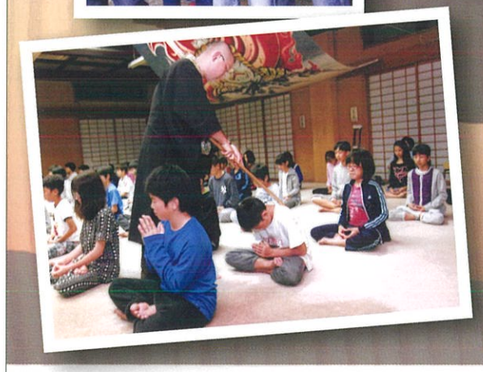
修学旅行

奈良・京都

2016年
10月25日(火)出発

10月25日(火)
- 法隆寺
- 東大寺
- 聖護院御殿荘
- 座禅体験

10月26日(水)
- 銀閣寺
- 金閣寺
- 二条城
- 清水寺



＊発行所＊
尾張旭市立渋川小学校
TEL53-2044

主な内容

◎六年生修学旅行
◎校長・教頭挨拶
◎卒業生特集
◎棒の手体験・音楽発表会
◎持久走記録会・PTA挨拶

卒業に寄せて

校長　谷口はる美

この一年間、渋川小のリーダーとしての役割を見事に果たしてくれた六年生。規律正しく、マナーを守って行動する姿、下級生に優しく接したりリードしたりする姿は、下級生の心に憧れとして残ることでしょう。渋川のよい伝統を引き継ぎ、さらに伸ばしてくれた、自慢の六年生でした。

巣立っていく六年生には、渋川で学んだことを力にして努力を重ね、それぞれの道をしっかり進んでいってほしいと思います。

人と人との関わりを大切にして、幸せな人生を歩んでくれることを願っています。

卒業おめでとう

教頭　前野　浩司

「他人の失敗を責める前に自分の心を大きくしなさい！他人をうらやましいと思う前に、自分の心をさらに育てなさい」

この言葉は、自分が中学の時、ある先生から教わったものです。それ以降この言葉を大切にしながら人と接するようにしてきました。

「責める」より「守る」、「うらやむ」より「満足する」です。そうすれば自然と笑顔があふれます。

人生は人と人のつながりです。そのつながりを笑顔で迎えられる人になってください。

音楽発表会

12月9日

全校児童が心をひとつにして体育館中にハーモニーを響かせました。

棒の手体験

1月31日

三年生が、尾張旭市の伝統芸能棒の手を体験しました。初めて棒を握る子も、強く、勇ましい姿でした。

3年生

持久走記録会

1月26日　～走りぬいた!!～

一年を振り返って

PTA会長　石橋正澄

私は平日昼間の活動には参加できず、ご迷惑をおかけするばかりでした。PTA活動がきちんと運営できたのは他の役員の皆様のおかげと感謝しています。「お父さんの会」のイベントを開催できたことが唯一のご奉仕だったように思います。

社協や自治会の活動に携わりPTAが学校の中だけではないということを知りました。良い家庭・学校・地域があってこそ良い子どもたちが育っていくことと思います。

今年度で私は役を終え、子どもは卒業を迎えます。学校とのつながりは無くなってしまいますが、今後も地域の一員として渋川小学校の子どもたちを見守っていきたいと思います。

PTA母親代表　水谷紀子

母親代表を務めさせて頂き、至らぬ点も多かったと思いますが、校長先生、教頭先生をはじめ職員の皆様や、PTA委員の皆様の温かいご協力のおかげで、無事に活動を終えることができました。ありがとうございました。

PTA活動を通じて、多くの出会いや様々な活動は、大変なこともありましたが、楽しく、貴重な経験になりました。

今後も子どもたちの笑顔につながるような活動になりますよう、皆様のご理解、ご協力よろしくお願い申し上げます。

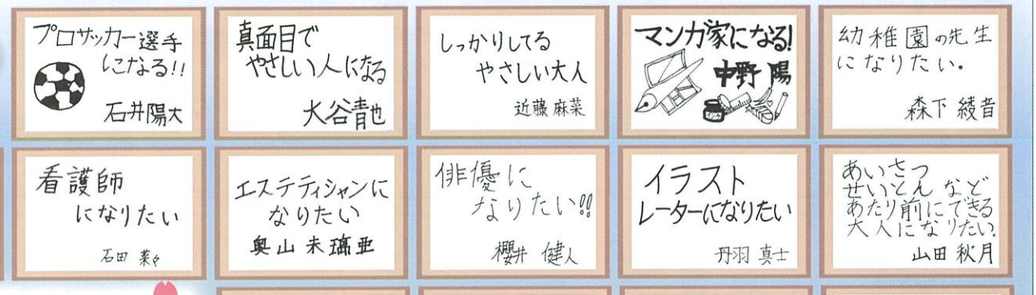
「親愛なる六年生のみなさんへ」

三宅　弘美

「精一杯の力で、頑張ろう！」この言葉、私は何度発してきたことでしょう。

「頑張る」って、口で言うほど簡単なことではないですよね。頑張っても、うまく結果が出ないこともあるかもしれません。でも頑張ったからこそ得られる、喜びや清々しさを、あなたたちはこの一年間感じてきたと思います。失敗を恐れないでください。頑張った末の結果なら、きっと新たな道を切り開くことができるでしょう。そんな自分に自信をもって、堂々と、自分の道を歩いて行ってください。

6-1



「夢」

松井　久

夢はありますか。夢をもつことで人は大きく成長します。たとえその夢が実現されなくてもです。なぜか。それは、夢に向かっている途中が重要だからです。その過程で多くの困難に出会い、苦しみ、もがくからです。これが人を成長させるのです。だからこそ夢をもってほしい！

6-2

卒業おめでとう
～将来の夢～